

# 令和3年度「青森県雪崩防災教室」

◇青森県河川砂防課砂防グループ◇

青森県では12月1日から12月7日までの「雪崩防災週間」に、雪崩災害に対する基礎知識の習得と防災意識の向上を図る目的で、平成8年度から県内の小学生を対象に雪崩防災教室を開催しています。

令和3年度は12月2日（木）に十和田市立法奥小学校で開催し、上北地域県民局地域整備部の職員が講師となり、映像やパワーポイントで、雪崩災害の恐ろしさ、雪崩の基礎知識やその対策、法奥小学校周辺の雪崩危険箇所について説明しました。

説明後児童からは、「もしも雪崩に飲み込まれたらどうしたらよいのか」や「全層雪崩は24度の角度で被害に遭うということだが、この24度は絶対なのか」といった鋭い質問が挙げられました。また、「自分の身は自分で守りたいと思ったし、危険な場所があったら近づかないようにしたい」、「安全に避難するために自分でできることはたくさんあるので、自分でできることはしていきたい」、「雪崩が起こりそうなところがあったら、地域の人や家族に伝えて、巻き込まれないようにしたい」などたくさんの感想をいただき、今回の教室の内容がしっかりと伝わったことが感じられました。



-- DVD 視聴・職員による説明 --



-- 雪崩の起こる角度（30度）を表現している様子 --



-- 質疑応答 --



-- 感想発表 --